



2024年10月30日

各 位

会 社 名 ティアンドエスグループ株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 武川 義浩
(コード番号：4055 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員 COO 木下 洋
(TEL.045-263-8286)

子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日、会社法第 370 条及び当社定款第 25 条に基づく取締役会の決議に替わる書面決議により、イントフォー株式会社（以下「イントフォー社」という。）を当社の完全子会社として設立することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社設立の目的

当社は、あらゆる産業において、ソフトウェア技術が生み出す新たな付加価値を通じて、お客様に安心と満足そして豊かさを提供すると共に、社員を大切に、株主様に貢献するという企業理念のもと、顧客企業に安心と信頼を預けるソフトウェア開発と保守運用を基盤に、最先端の AI 事業を拡大し、事業の継続的成長を図り、企業の社会的責任を果たすべく邁進してまいりました。

このような中で、当社が更なる成長を遂げるために、ビジネスモデルに応じた損益マネジメント、人材マネジメントを通じ、機動的できめの細かい経営を実現することを企図し、本年6月1日より持株会社体制に移行したところであります。この持株会社体制への移行は段階的に進めており、先の事業子会社一括分社化に引き続き、今般、当社グループにおける AI ソリューションカテゴリーの中核である先進技術事業本部を新たな子会社として分割させることといたしました。

新たに設立するイントフォー社は、AI ソフトウェアや画像認識ソフトウェアの受託開発、AI アルゴリズムや AI モデルの研究開発支援、生成 AI を活用したソフトウェア開発の効率化支援、最新エッジ AI プロセッサを用いたソフトウェアソリューション提供、AI 技術の研究開発から AI ソフトウェアの製品開発といった、AI ソフトウェア開発ビジネスを担うことを予定しております。

今回の分社化により、事業体の独自性を発揮しやすく、かつ、事業体の機動力と外部連携力が向上し、以下のような動きでプラス効果が期待できます。

- ・柔軟な AI ビジネス/サービスの提案
- ・優秀な AI エンジニアの獲得
- ・ソフトウェアの受託開発にとらわれない多様なビジネスモデルの構築

なお、イントフォー社設立後、必要な許認可等の取得申請手続きを行う予定であり、これらの取得が完了した後に、子会社であるティアンドエス株式会社の先進技術事業本部で行っている事業を会社分割等の手法により移管いたします。

2. 子会社の概要

(1) 名称	イントフォー株式会社	
(2) 所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目6番3号	
(3) 就任予定の代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 林広 (現 ティアンドエスグループ株式会社 常務執行役員) (現 ティアンドエス株式会社 取締役先進技術事業本部長)	
(4) 事業内容	AI ソフトウェア開発	
(5) 資本金	10 百万円	
(6) 設立年月日	2024 年 11 月 1 日 (予定)	
(7) 株主	ティアンドエスグループ株式会社 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社 100%出資の子会社として設立する予定です。
	人的関係	当社グループより役員・従業員が兼任又は移籍する予定です。
	取引関係	現時点で該当事項はありませんが、経営指導及び管理業務全般について、当社が当該子会社から業務委託を受ける予定です。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2024 年 10 月 30 日
(2) 会社設立日	2024 年 11 月 1 日 (予定)
(3) 営業開始日	2025 年中 (予定)

4. 今後の見通し

イントフォー社は、今後、当社の連結子会社となる予定であるため、本件が当社グループ 2025 年 9 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。中長期的には当社グループの連結業績の向上に資するものと考えております。なお、開示すべき事項が発生した際には、速やかにお知らせいたします。

以 上